



介護予防型フィットネス『早稲田イーライフ新倉敷』開設

平成 30 年 9 月 3 日開設予定 岡山県下 3 施設目

株式会社日の出ネットワークス（所在地：倉敷市片島町 1016-3 代表取締役：佐藤慎司）は、9 月 3 日、倉敷市新倉敷駅前において、岡山県下 3 施設目となる、介護予防型フィットネス『早稲田イーライフ新倉敷』（介護保険法上の通所介護施設）を開設いたします。

『早稲田イーライフ新倉敷』（住所：倉敷市新倉敷駅前 5 丁目 253-1）
運営企業：株式会社日の出ネットワークス



・早稲田イーライフについて

『シニアの健康をサポートする フィットネスジムのようなデイサービス』

「早稲田イーライフ」とは、平成 15 年に介護予防を事業目的として設立された株式会社早稲田エルダリーヘルス事業団が全国展開する、比較的軽度な介護認定者を対象とし、機能訓練に特化した短時間型のデイサービスです。

早稲田大学エルダリー・ヘルス研究所と共同開発した、エビデンス(科学的根拠)を重視した運動プログラムを提供し、リハビリではなく「運動習慣を身に付ける」ことで介護予防に繋げることを目指しています。定員は 1 回(午前または午後)につき 10~20 名程度。

・早稲田エルダリーヘルス事業団について

介護保険制度の維持には介護状態の重度化を未然に防ぐ予防の取り組みが不可欠であるという考えに基づき、介護予防を主目的にした法人として 2004 年に設立。科学的根拠に基づいたプログラムを展開するため、早稲田大学スポーツ科学学術院の「早稲田大学エルダリー・ヘルス研究所」との産学連携体制を基盤に、予防の必要性を啓蒙する活動から事業をスタート。2007 年より介護予防特化型デイサービス「早稲田イーライフ」を展開、2016 年 7 月現在、直営施設及び代理店 (FC) 施設を合わせ全国 100 施設展開中。元気な高齢者の方々に介護予防プログラムを提供し「脱・介護」と「Quality of Life」の向上を目指す。


・運動プログラム (例)

マシントレーニング | 早稲田イーライフへ通所し運動(外出・交流)することにより運動減少による悪循環を好循環へ転換させ、QOL(生活の質)が向上します。



レッグプレス

立ち上がる、座る、歩くなど日常生活で欠かせない動作に必要な筋肉を強化します



レッグエクステンション

膝を伸ばす力がつくので歩幅を広げることができ歩行が安定します



ローイング

背中の筋肉を強化して、高齢者特有の猫背を改善します



アブダクション

骨盤周辺の筋肉を強化し歩く時などふらつきを解消します



リカンベントバイク

またがずに座ることができ、膝や股関節への負担も少ないエアロバイク

レッドコード | ノルウェーで国家事業の一環として開発され、世界中から注目を集めている器具です。安全にストレッチやバランス訓練を行うことができます。



下半身のストレッチ

足を持ち上げ開いたり閉じたりすることで、血流の改善や股関節の動きを良くする



背中のストレッチ

背中の高い位置から腰周辺まで伸ばすことで腰痛の改善や体幹の動きを良くする



上半身のストレッチ

肩関節から肩甲骨周辺の動きを良くし、姿勢の改善にもつながる運動



バランストレーニング

安全な状態で重心移動や片足立ちを行い、バランス能力を向上させる

・施設概要

事業所名：早稲田イーライフ新倉敷

所在地：倉敷市新倉敷駅前5丁目253-1

事業形態：介護保険法に基づく通所介護事業

サービス：早稲田大学エルダリーヘルス研究所のエビデンスに基づく運動プログラム
送迎サービスあり

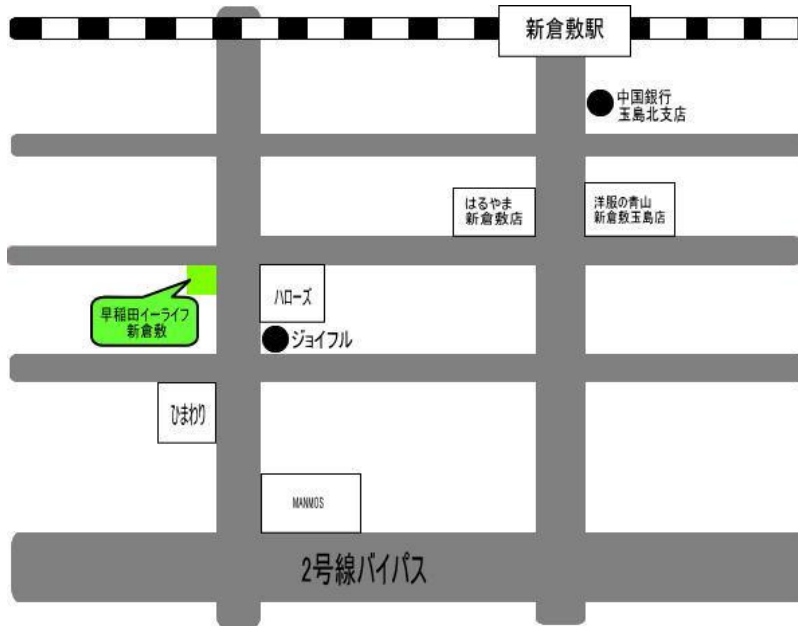
営業日：月～金（祝日・8月13日～15日、12月30日～1月3日は休業）

営業時間：8:30～17:30（サービス提供は9:00～12:10、13:30～16:40の2回転制）

利用定員：10名（各サービス提供時間）

従業員数：3名（運営状況により変更）

地図：



・運営会社概要

商号：株式会社日の出ネットワークス（HINODE&SONS(株)100%出資子会社）

所在地：倉敷市片島町1016-3

代表者：代表取締役 佐藤 慎司

資本金：1000万円

従業員：約40名

事業内容：フィットネス事業、介護保険法に基づく通所介護事業 他

・早稲田エルダリーヘルス事業団概要

商号：早稲田エルダリーヘルス事業団

所在地：東京都港区高輪四丁目24-58

代表者：筒井 祐智

資本金：1億円

関連機関：早稲田大学エルダリー・ヘルス研究所